

## 平成 29 年度総会および記念セミナーを開催しました

4 月 18 日に、平成 29 年度一般社団法人国際栄養食品協会総会（第 19 回）、および記念セミナーを、日本外国特派員協会で開催いたしました。

総会の冒頭では、去る 2 月 1 日に急逝された末木前専務理事に黙祷をささげ、本年度の活動計画においても、末木氏が築かれてきたこれまでの AIFN の活動を引き継いでゆくことが確認されました。

記念セミナーは、まず日本アムウェイ合同会社のマーク・デイヴィッドソン氏から『トランプ新政権下での日米関係 ～ 変わるもの変わらないもの』と題し、外交官時代の経験を踏まえた興味深い講演をいただき、質疑応答では会場と熱いやりとりを行っていただきました。

武蔵野大学薬学部 SSCI 研究分析センター長、阿部皓一先生には、末木一夫氏の追悼講演として『ビタミン・バイオフィクターの機能性表示の課題』をご講演いただき、バイオフィクターとしてのビタミンを中心に、それ以外の機能性表示食品を含め現状と問題点を解説いただきました。

東北大学未来科学共同技術センター教授、宮澤陽夫先生には『植物性機能食品研究の最新動向と国際植物成分学会（GPS）報告』と題し、最新機器を用いた分析による研究成果と AIFN も後援する GPS についてお話しいただきました。

また、そのあと行われた懇親会では、多くの業界関係の皆様にもご出席いただき、親しくご歓談いただくことができました。

※総会前の理事会で、末木一夫氏を「永久名誉会員」とすることが決定されました。